

製品名: EEA1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21570

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:162kD;Observed MW:162kD

抗原情報

遺伝子名	EEA1
別名	EEA1;ZFYVE2;Early endosome antigen 1;Endosome-associated protein p162;Zinc finger FYVE domain-containing protein 2
遺伝子 ID	8411.0
SwissProt ID	Q15075
免疫原	ヒト EEA1 の合成ペプチド

背景

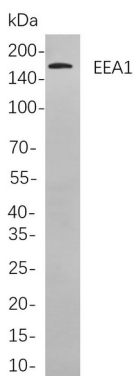
細胞局在: 細胞質。疾患: 亜急性皮膚エリテマトーデス (CLL) などの自己免疫疾患患者の血清中に EEA1 に対する抗体が認められ

る。 ,ドメイン: FYVE型ジンクフィンガードメインは、ホスファチジルイノシトール 3-リン酸との相互作用を媒介する。 ,機能: ホスファチジルイノシトール 3-リン酸を含むリン脂質小胞に結合し、エンドソーム輸送に関与する。 ,類似性: C2H2型ジンクフィンガーを1つ含む。 ,類似性: FYVE型ジンクフィンガーを1つ含む。 ,サブユニット: ホモ二量体。 STX6に結合。 GTP結合によって活性化されたRAB5A、RAB5B、RAB5C、およびRAB22Aに結合。 ,

研究分野

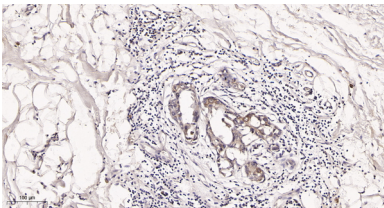
-

画像データ



C6細胞ライセートのウェスタンブロット解析

EEA1 ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト乳管癌組織の免疫組織化学分析。1、EEA1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、抗体賦活化には EDTA pH 9.0 を使用 (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。